

取引市場WG

検討課題について



1 情報データベースの内容

- (1) コンテンツの取引に必要な情報(ニーズ)
- (2) (物理的な)情報の存否、保管状況(アナログ、デジタル)
- (3) (方針として)入力可能か。その際の要件^(※)は？

※ 対象となる放送コンテンツの範囲(ロングテール?)
情報の性格(例えば「許諾の範囲」は?)
情報の利用目的、情報の利用者の範囲
情報の入力コスト、入力の対価 等々

2 情報データベースに係るコスト負担

- (1) ブロードバンド事業者の、現在のコンテンツ購入先(権利処理の主体)
- (2) 放送コンテンツに対するニーズ
- (3) 放送コンテンツについて、自ら権利情報を収集し、処理する可能性
- (4) コスト負担(イニシャルの入力コスト、継続コスト)の可能性

※ 権利情報収集・処理を集中的に行う仲介サービスの可能性

3 情報データベースに係る運営組織

「1(3)」の「※」を担保するための組織の在り方

- ① 情報の利用者の範囲限定 → 組織と構成員双方に一定の守秘義務
- ② 運営の中立性 → 構成員の選定等について「中立性」
- ③ 権利情報の収集の実効性を向上させるための工夫